

2007年12月14日

会社名 株式会社 高島屋  
 代表者名 取締役社長 鈴木 弘治  
 コード番号 8233  
 連絡先 広報・IR室長 肥塚 見春  
 (大阪) 06-6631-5499  
 (東京) 03-3668-7251

## 2007年11月度 高島屋営業報告

### 総 計

(前年比 単位:%)

(株)高島屋	+0.7
(株)高島屋 および国内百貨店子会社	+0.6

※国内百貨店子会社は、関西地区の岡山高島屋・岐阜高島屋・米子高島屋、関東地区の高崎高島屋の4店舗です。

(前年比 単位:%)

百貨店	(株)高島屋 14店舗	+0.7
	(株)高島屋および 国内百貨店子会社 18店舗	+0.6
法 人 事 業		+4.4
通信販売事業		△5.3

※今年度よりオンライン事業部を新設いたしました。

11月度は、百貨店が気温の冷え込みにより冬物衣料が活発になったことなどにより3か月ぶりに前年を上回り、また、法人事業も新規受注や既存案件などが順調に推移した結果、2ヶ月連続で前年を上回りました。しかし、通信販売事業は、カタログ受注に復調の兆しが見えるものの、全体的には厳しい状況が続いており、全体で前年の売上を下回りました。その結果単体ベースで前年比+0.7%、百貨店子会社を加えたベースで同+0.6%となりました。

百貨店は、文化の日が土曜日と重なり、土日祝日の日数が昨年11月より1日少ない条件であったにもかかわらず、気温低下による衣料品の復調などにより、前年実績を上回りました。

法人事業は、販売促進商品・企業制服とも前年を上回る好調な売上となり、2ヶ月連続で前年比プラスとなりました。

通信販売事業は、婦人衣料が前年を上回ったものの、紳士アイテムやリビング用品が苦戦し、全体では前年実績を下回りました。

### 百貨店 店舗別概況

(前年比 単位:%)

関西地区	大阪店	京都店	泉北店
売上高	△1.2	+0.6	△1.7
入店客数	△3.7	△3.8	△2.9

岡山高島屋	岐阜高島屋	米子高島屋
△1.4	+2.6	0.0
△2.8	△1.4	+2.4

関西地区合計	
単体6店	9店計
△0.6	△0.4

※大阪店の売上高には和歌山店・堺店の売上高を、京都店の売上高には洛西店の売上高を含みます。

※大阪店・京都店の入店客数はそれぞれ単店になります。

関東地区	東京店	横浜店	新宿店	玉川店	立川店	大宮店	柏店
売上高	+2.9	+0.3	+1.3	+1.6	△3.3	+6.0	+2.8
入店客数	+1.1	△1.4	△1.6	△2.9	+1.9	△1.1	△5.1

高崎高島屋
△1.4
△11.0

関東地区合計	
単体8店	9店計
+1.4	+1.3

※横浜店の売上高には港南台店の売上高を含みます。

※横浜店の入店客数は単店になります。また、柏店の入店客数は「おたかの森フードメゾン」を除きます。

### 〔商品別概況〕

(前年比 単位:%)

	(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社
衣料品	0.0	+0.1
紳士服・洋品	△0.4	+0.1
婦人服・洋品	△1.1	△1.0
子供服・洋品	+3.9	+3.6
その他衣料品	+7.2	+6.1
身のまわり品	△4.6	△4.9

	(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社
家庭用品	+2.0	+2.9
家 具	△4.8	△3.9
家 電	△10.1	△11.2
その他家庭用品	+5.6	+6.6
食料品	+2.6	+2.4
生鮮食品	+5.2	+4.8
菓 子	+6.0	+5.7
惣 菜	△2.9	△3.4
そ の 他	+3.2	+3.3

	(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社
食堂・喫茶	△6.0	△5.6
雑貨	+5.5	+5.1
化粧品	+6.5	+6.3
美術・宝飾品・貴金属	△1.9	△2.1
そ の 他	+12.2	+11.7
サービス	+5.4	+5.5
その他	△13.7	△13.2
合 計	+0.7	+0.6